

8月の農業情報

タイトル 豊橋ナス部会が土着天敵タバコカスミカメの利用を推進

とき 令和6年8月2日(金)

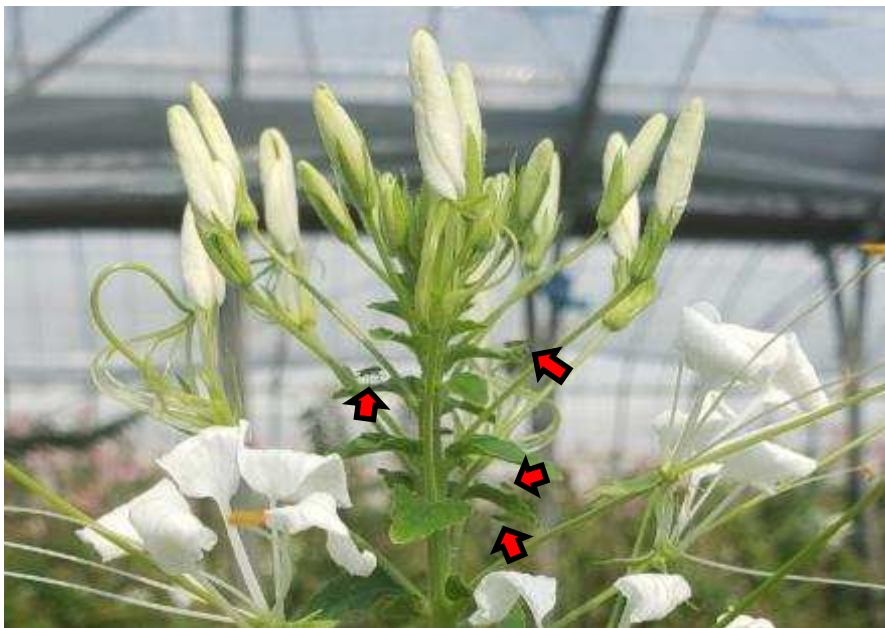
ところ 豊橋市

主体・対象 JA豊橋茄子部会(54名)

内容

部会では、令和4年度からアザミウマ類・コナジラミ類の土着天敵であるタバコカスミカメ（以下、天敵）を利用した防除体系を23名が導入しており、令和6年度も部会で温存ハウスを共同運営し、利用者が天敵を増殖しています。

令和5年度にアンケートを行った結果、「天敵の活動に参加したい」「天敵の講習会を開いてほしい」等、部会員の関心が高まっていることが分かりました。JAは天敵のさらなる利用促進を図るため、出荷反省会の場を利用し、新規導入を希望する部会員に天敵の供給体制を説明しました。農業改良普及課からは本ほハウスにおける実証ほ調査の結果を報告し、両害虫に防除効果が高く、農薬費削減が見込めること等を説明しました。



タバコカスミカメを増殖する天敵温存植物